

ソース(神)

古代ビルダー種族(エンシェント)

どこかへ消えた存在

古代ビルダー種族は何十億年の単位の古代に地球へやってきていて、現在でも多数発見される超先進的の技術を地上及び太陽系内のあらゆるところへ残している。この技術は現在の最も先進的なETでも解析できない程度高度なものであり、例えばスター・ゲイトなどは現在でも古代ビルダー種族が作ったものをそのまま使っている。この種族は次元が上がりすぎて、通常の高次元存在でも見つけられないような所へ消えてしまった。

しかしながらその意識は地球の周辺に隠れて存在したまま(凍結状態)であり、またその意識の再起動にエンゼルさんが成功したことは既報通り。現在古代ビルダー種族が考えている事はエンゼルさんには伝わる。

アムンナキ=ホワイトドラコ・ロワイヤル

既に排除済

古代ビルダー種族が消えた後、何十万年単位のオーダーで地球へやってきたのがドラコ。地球人類を改造したが更にその直後遺伝子ファーマー種族達が地球へやってきて人類をさらに遺伝的混合種(22種類の実験)に変更した。どういつかその後ドラコは地球を去っているが16,000年前に再び地球へ戻っている(地球人の支配者が呼び戻されたい)



※2014年にはすでにカバルの敗北は決定していた! [コスミック・ディスクロージャーSeason2, Episode16] https://keen-area.net/2018/453/ アムンナキは身長2メートル以上で、目は赤く、肌はミルクのように白かったとされています。この一般的に解説されている記述は、紛れもなくドラコの貴族である。

地球の文明を退化させた神というのは嘘、あくまで自分たちの都合の良い社会にするため人間(及び文明)を改造した。全ては支配欲を満たすため。(支配欲がある限り何をやっても満たされることはない、現在も満たされていない)

GIA(グローバル・インテリジェンス・エージェンシー) 元のマルデクの地位に付いたのがこのグループ。高次元とコンタクトがあるがTopは普通の人間。ただし悪の目的は持っておらず、全世界のカバルに「悪事を働くな」という指示を出している。しかし(まだ排除されていない)メンバーは言う事を聞かず2年以上前の作戦を実行している。その為何事も全く進まず同じことを繰り返している。ドラコ・ロワイヤル・魔術師を排除して(した)のはこのグループ。ちなみにこのグループは「GESARAはない。ベーン・クインカムは支給する」と主張しているが、最終的にはお金のない世界を目指している(2番目の仮GESARA-G2)

カバルのトップグループを排除しているのは白帽子だと主張しているが、実は白帽子で囲まれたグループはGIAによる排除である。白帽子が排除しているのは黒背景のオーダー・オブ・ブラックサン及びハザール・マフィアより下の階層の人間である。

元々宇宙種族である地球人は、遺伝子操作によって短命にされているだけであり、本来は5000以上8000年ほどの長寿らしい。ドラコに「役に立つ」と見込まれて、寿命のブロックを外されたためほぼ永遠に近く生きる。

何を目標に作戦を行うか各機関バラバラなので、機関同士の抗争も絶えない。大統領の暗殺を行う事も分かるように国の事などは考えていない独立組織。GIAの直轄組織だがまだGIAのいう事を聞かない。闇の作戦(人類滅亡作戦)遂行か、人類解放に協力するか、2022/08/13(日本時間14日)までにすべてのカバルの部下を仕分ける。勿論作戦遂行組は死刑、それ以外は人類解放作戦に協力する。

エンキ(Emki) マルデク(Marduke) エンリル(Enlil)

何の神を演じていたか不明(調査中) 元は戦いの神を演じていたらしい。軍(将軍)への指示出しをしていらしいが現在はマルデクが引き継いでいる(いた)

ドラコの幹部でありカバルのトップはこいつら

既に排除済

地球人の超能力者7人

ベアレントと呼ばれる ほぼ永遠の命を持っている

地球人の魔術師14人

所謂コペンマスターグループ べアレントとドラコのハーフ

99%排除済(隠れて居るメンバーを発見次第排除中)

オーダー・オブ・ブラックサン ハザール・マフィア MI6 MI5 CIA モサド

信奉している 信奉している

Kruger Cyberlife Shoreline Trynity Delphi Typhon

Grid of organization boxes including Kruger, Cyberlife, Shoreline, Trynity, Delphi, Typhon, Umbrella, Shawhouse, Arasaka(jpn), Tai Young. Each box contains a brief description of the group's activities and history.

マイケル・サラ博士 エレナ・ダナン 他

カウンスル・オブ・ナイン

ソースに近い高次元存在 ローカル銀河群の監督

銀河連邦 近くの銀河群の種族の連合体

協力関係

コーリー・グッド

ドラコ・ロワイヤルを排除。一般に知られるよりかなり以前からGESARAに向けて活動中。(正しい)なお、ドラコ・ロワイヤルを排除したのはこのグループだと自認しているのだが、実は排除をGIAが行った可能性が70%程度ある。

SPP同盟

各SPPから抜け出した全ての人間が、独自の同盟を立ち上げた。他のSPPに勤務しながらこちらへ参加している「スパイ」もいる。ただし現在は宇宙軍が正式に立ち上がったため、SPP同盟としての活動ができにくくなっており、本物のGESARAが危うくなっている。

現在のGESARAはこれ(G1)

生活の保障、医療の無料化、全ての技術情報開示、支配からの脱却、職業の自由他

SPP関連の軍

空軍のSSP 海軍のSSP

元々黒側 元々白側

統合

宇宙軍

統合して白側だが地上の戦いはしない

緩やかな同盟

2016年当時地球同盟とSPP同盟が現在より協力体制が整っており、カバルやドラコの排除がかなり進んでいた。地球同盟の逆襲-The Earth Alliance Strikes Back [season6, episode1] https://keen-area.net/2022/904/

イナ軍もロシア軍もコントロールしている。彼らは両軍の幹部に命令を出しており、命令は同じ人々から出されているので、いくら戦っても世界は変わらない。問題を起こしその解決策を授けるという旧態然とした方針。

GIAは現在誰にも指示出しをしていない

全てホワイトハットのコントロール下というのは真っ赤な嘘!

コペンメンバーグループ-5は、政治体制のコントローラー。グループ1~5は、2年前(2020)に出された最後の指示に従っている残党たち(コペンメンバー)が結成したグループでありお互いに連携して動いている。今世界中が政治的に混乱している理由は、世界中の政府がグループ-5からの指示を受けているからである。彼らは意図的にカオス、混乱を引き起こしている。政治家がメディアが報じる前に世界中の国家元首に好き勝手なことを伝えていた。彼らは政治の全てをコントロールしている。もし国家元首が突然死亡したらどうするか。死亡したことを隠してこれまで通りのストーリーを続けさせる。ホワイトハウス、CIA、軍、ホワイトハット、元大統領もみなグループ-5の命令にコントロールされている。彼らは全員、グループ-5の命令通りに動いている。政治家がテレビに出演するの何も語るのことも全てグループ-5の計画通りに行っている。(それでもホワイトハットの下部レベル、トランプも含めて皆良い事を行おうとしているが実際は空回りしている)

現在GIAが誰にも指示を出していない為、Top全て不在となり事実上のTopはイエズス会となっている模様(2022/07/25時点)

コペンメンバーグループ-4は、オペレーション・ストラクチャー(作戦組織)。今、なぜ混乱しているかというところ、上の組織から下の組織へと命令が出されていないからであり、どこから命令が来て、それを誰に伝えればよいのかもわからなくなっている。命令を出せるのはIGALかいないか、IGALは現在誰にも命令を出す気がない。誰も彼らに情報を伝えていない。現在どれほど逮捕が進んでも世界の体制は一切変わっていない。彼らは作戦組織を終え替えたが、支配権の確保という大前提を変えていない。誰からも命令が下りてこない。もし彼らがGIAの地球元力チームに加わるなら、彼らには人類のために良い仕事をさせる命令が下るが、彼らはそれを拒否している。地球元力の命令に従うのであれば新しいテクノロジーが開発され、一気に地球の環境は変わる予定。現在の膠着状態を加味してGESARA宣言は2024年以降2028年頃となる予定。

コペンメンバーグループ-2は、メディアの報道内容をコントロールしている。コロナパンデミックに関する情報、ロックダウンなどの報道内容も決めていた。さらに彼らはオルタナティブ・メディアにも彼らのハンドラーを潜入させ彼らに都合の良い情報を流させている。つまり、オルタナティブメディアやチャタリング情報がホワイトハットを礼賛するような内容を伝えているのが極めて怪しいという事。AKがかなり以前から「チャタリングはETではなく人間が能力者に聞かされている」と言っている理由は正にこれ。このグループには外交評議会も関与しており報道内容やプロモーション(ワクテンや新業の販売方法、人々に何を販売するか)を決めていた。

※まだまだわかっていない範囲だけです。今後このチャートは分かり次第変更されていきます ※調べた部分だけのチャートですので、間違いがあります。

AK system

現在のカバルTopはたった一人の中国人女性メイワ(マー) 2022/08/03に排除済(実際の命令はたった一人の大將が全世界の政府へ習近平なのか?)

※コロナパンデミック及び米中戦争により経済破綻から経済リセット金本位制の権利を全て手中にする計画だったが2022/08/03に排除され、GIAが金の権利を奪い返したため白帽子側の金本位制は実行不可能。

国連-各国へ政策の指示出し(たった一人から両陣営へ違い指示が出されている)

各国の政府(国家元首はほぼエージェント)

戦っている

所謂黒帽子側

ICC(惑星間貿易複合企業体) Interplanetary Corporate Conglomerate

オリジナルのSSP

現在はやや白に近づいてきている

ダークフリート

現在でも黒帽子側司令部は太陽系内実働部隊に既に太陽系内に入る事が出来なくなった

NWO(G4)を目指している。

力はほぼ残っていないが下っ端がまだまだ悪事を働いている。こちら側の軍も残っている

東西文明の暗黒は800年ごとに入れ替わってきた



※黒帽子側は渡辺リリアンマフィアだけであり、他のカバルメンバーは全て白帽子側に寝返っている。「人類解放の為」と言えば自分たちの活動がスムーズに進むためにそう言っているだけ。実際は世界の富を全て黒帽子が占有してしまったため、「悪との闘い」と銘打って黒側の資金を没収し、自分たちの資金としている。その戦いも実は中国人マーが両サイドに指令を下して行っていただけ。目的は経済破綻からの金本位制として金の利権を全てマー個人のものにするため。そうすれば世界は全てマー個人が牛耳ることになる。マーとは月の女神リリスに憑依された中国人女性である。

このグループが言うGESARAは下から二番目(G3)であり、大金を配る。支配からの解放は約約束。実際はベーン・クインカムと税金の分割還付。技術3点セット以外公開未定

軍はこちら勢力のほうが現在は多くなっている。本人たちは良い事を行っているつもり。ドナルド・トランプ氏を担いだのはこのグループだが、トランプ氏があまりにも違法に拘るため物事が全く進まず、軍の信託はトランプ氏から離れた。本人が公表したにもかかわらず実際に2022/07/07までに戻らなかった。トランプ氏は軍から完全に解放される可能性がある。したがってもうドナルド・トランプ氏が大統領になってもGESARAが加速することはないだろう。早くとも2024年遅くとも2028年にGESARA宣言がなされる予定。

コペンメンバーグループ-3は、軍をコントロールしている。ここにはイエズス会、黒教皇、リチャード・ワイス、陸軍元帥や同様な地位を引き継いだ人たちが属している。彼らはシャイアンや他の様々な場所で活動したりDARPAも運営している。また、彼らは諜報機関の戦略グループの傘下で活動したりしており、世界中の軍隊をコントロールしている。もちろんウクラ

コペンメンバーグループ-5は、政治体制のコントローラー。グループ1~5は、2年前(2020)に出された最後の指示に従っている残党たち(コペンメンバー)が結成したグループでありお互いに連携して動いている。今世界中が政治的に混乱している理由は、世界中の政府がグループ-5からの指示を受けているからである。彼らは意図的にカオス、混乱を引き起こしている。政治家がメディアが報じる前に世界中の国家元首に好き勝手なことを伝えていた。彼らは政治の全てをコントロールしている。もし国家元首が突然死亡したらどうするか。死亡したことを隠してこれまで通りのストーリーを続けさせる。ホワイトハウス、CIA、軍、ホワイトハット、元大統領もみなグループ-5の命令にコントロールされている。彼らは全員、グループ-5の命令通りに動いている。政治家がテレビに出演するの何も語るのことも全てグループ-5の計画通りに行っている。(それでもホワイトハットの下部レベル、トランプも含めて皆良い事を行おうとしているが実際は空回りしている)

コペンメンバーグループ-2は、メディアの報道内容をコントロールしている。コロナパンデミックに関する情報、ロックダウンなどの報道内容も決めていた。さらに彼らはオルタナティブ・メディアにも彼らのハンドラーを潜入させ彼らに都合の良い情報を流させている。つまり、オルタナティブメディアやチャタリング情報がホワイトハットを礼賛するような内容を伝えているのが極めて怪しいという事。AKがかなり以前から「チャタリングはETではなく人間が能力者に聞かされている」と言っている理由は正にこれ。このグループには外交評議会も関与しており報道内容やプロモーション(ワクテンや新業の販売方法、人々に何を販売するか)を決めていた。

コペンメンバーグループ-1(グループは5つあるらしい) このグループは、サンヘドリンの残党(ほんの数しか残っていない)です。彼らが世界経済評議会(WEF)に関与しその情報を流している。金融リセット(グレートリセット)を行おうとしているが既に実行は不可能。彼らは今でも米国に新しい君主国を設立したいと考えている。彼らのカードゲームでは米国は君主国(世界の覇権国)だが、彼らは2022年までにその地位を中国に引き継がせようとした。しかし今年にはそれに失敗したため、2024年までにそれを達成しようとしている。(つまり真ん中のブロックへ替えた勢力が多数)そのためにはどうしたらよいか、上層部(コペン・マスター)からの指示を待っている(2022/06未現在)が、コペンマスターはすでに排除済。

一般的に公開されているカバルのピラミッドはこちら。このチャートはこれとはかなり違う構造。300人委員会以上がコペンマスターやべアレントになっている。そしてTopはルシファーではなくドラコ・ロワイヤル(ルシファーを崇拜するグループもあるが全体ではない。派閥はいくつにも分かれていて、シリウス派を名乗るグループもある)

ルシファー 12貴族 13支族 300人委員会

シンクタンク 中央銀行 大企業 政府機関 大衆

→ルシファー →12貴族 →13支族 →300人委員会 →シンクタンク →中央銀行 →大企業 →政府機関 →大衆

→ルシファー →12貴族 →13支族 →300人委員会 →シンクタンク →中央銀行 →大企業 →政府機関 →大衆

→ルシファー →12貴族 →13支族 →300人委員会 →シンクタンク →中央銀行 →大企業 →政府機関 →大衆

→ルシファー →12貴族 →13支族 →300人委員会 →シンクタンク →中央銀行 →大企業 →政府機関 →大衆

→ルシファー →12貴族 →13支族 →300人委員会 →シンクタンク →中央銀行 →大企業 →政府機関 →大衆

→ルシファー →12貴族 →13支族 →300人委員会 →シンクタンク →中央銀行 →大企業 →政府機関 →大衆